

患者さまへ 調査研究へのデータまたは検体使用のお願い

| | |
|------------|---|
| 研究課題名 | 外来血液透析患者における運動実施時間の違いによる運動療法の効果の比較 |
| 目的 | 透析前運動療法又は透析中運動療法実施による身体機能データを比較し、運動実施時間の違いによる運動療法の有効性を検討することを目的としています。 |
| 対象 | 外来血液透析患者で透析前運動療法又は透析中運動療法を実施した患者 |
| 使用するデータ/試料 | 年齢、性別、身長、体重、Dry weight (DW)、Body Mass Index (BMI)、透析歴、運動習慣、移手段、透析導入疾患、血液検査値、透析中の血圧・脈拍、Short Physical Performance Battery (SPPB)、握力、10m 歩行速度、膝伸展最大筋力、EQ-5D-5L、高齢者抑うつ尺度 (GDS5 : Geriatric Depression Scale 5 項目改変版)、国際標準化身体活動質問票 (IPAQ short-version-last7-days) |
| 研究期間 | 西暦 2024 年 8 月 19 日 ~ 西暦 2024 年 10 月 31 日 |
| 個人情報の取り扱い | <ul style="list-style-type: none">・患者さまの個人を特定できないようにした上で、情報の提出や公開を行います。情報の使用を希望されない方はお申し出ください。研究参加の有無が今後の治療などに影響することはありません。・調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。・調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は JA 静岡厚生連遠州病院に帰属し、あなたには帰属しません。また、データを使用させていただいた患者さまへの謝礼等もありません。 |
| 倫理審査委員会 | この調査研究は JA 静岡厚生連遠州病院倫理審査委員会で審査され、病院長の実施許可を得ています。 |
| 利益相反 | この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。 |
| 研究代表者 | JA 静岡厚生連遠州病院 リハビリテーション科 田淵心 |
| 個人情報取扱責任者 | JA 静岡厚生連遠州病院 病院長 大石強 |
| お問合せ | JA 静岡厚生連遠州病院 〒430-0929 静岡県浜松市中央区中央一丁目 1 番 1 号 リハビリテーション科 電話 : 053-453-1111 (代) |
| 備考 | |

この調査研究は今後の医療の発展に資するものです。ご理解ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。